

景観まちづくり学習助成事業実施校 学校名 上山市立上山小学校

① 学習指導案

プログラム	No. 6 「わたしたちのまちに言葉の贈り物」
単元名 (全7時間)	お気に入りの場所を写真と短歌で紹介しよう
学習のねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な景観に目を向け、自分の住むまちのよさに気づく</li> <li>・自分の住むまちを短歌に表すことで、よさを再確認する</li> </ul>
学習内容	1 学校周辺の散策をして、友達に紹介したいと思う景観を見つける。 (自宅周辺で探したい場合は帰宅後に撮影する) 2 写真をもとに短歌を詠む 3 写真、短歌、配置、フォントなどを自分で構成する 4 出来上がった作品を見合い、感想を交流する
準備品 実施場所等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレットPC</li> <li>・上山小学校周辺 (武家屋敷・月岡公園・上山城 など)</li> <li>・児童自宅周辺</li> </ul>

学習の流れ

時間	学習活動	教師の指導	評価
2時間	1 学校周辺の散策をして、友達に紹介したいと思う景観を見つける。(自宅周辺で探したい場合は帰宅後に撮影する)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県土利用政策課による出前授業を想起させ、身近な風景の中に友達に紹介して共有したい景観に目を向けられるようにする</li> <li>・観光名所のようなものにとどまらず、そこに住む人たちの歴史や生活が意識できるようにする</li> </ul>	・自分の思いをもって撮影対象を決めることができる。
2時間	2 写真をもとに短歌を詠む	・その景観に対する自分の思い、思い出などが具体的にできるよう助言する	・景観から発想し、自分の思いを短歌にまとめることができる。
2時間	3 写真、短歌、配置、フォントなどを自分で構成する	・紙面を構成する際に、写真と短歌が活きるように配置したりフォントを選んだりできるよう、例示するものを準備し工夫を促す	・景観写真とそこから発想した思いが伝わるような紙面を工夫している
1時間	4 出来上がった作品を見合い、感想を交流する	・新たな気づきを取り上げ、自分たちの住むまちの良さに目が向くようにする	・自分のまちの良さに気づきがあった

<留意点>

- ・卒業制作として校内に展示し、卒業式当日に保護者にも鑑賞してもらうようにする

② 事業実施報告書詳細

学校名 上山市立上山小学校

時間数	場所	概要	活動記録(写真)	対象者の反応
1時間	上山小学校	・県土利用政策課の方からの出前授業により「景観」「景観を守るための活動」について知る		<ul style="list-style-type: none"> <li>・山形県にこんな景観があるとは知らなかった</li> <li>・自分の住む地域にも景観を守る活動をしている人たちがいるんだ</li> </ul>
10時間	上山小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6年間すごした校舎のお気に入りの場所を決める</li> <li>・その場所を水彩画に表す</li> <li>・友達の作品を鑑賞し感想を交流する</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・この角度から見る冠木門がお気に入りの場所</li> <li>・光がたくさん入る図書ホールが好き</li> <li>・みんなそれぞれ思い出の場所があるんだな</li> </ul>

<p>12時間</p> <p>3時間</p>	<p>山形県 庄内地方</p> <p>校内</p>	<p>・学びの旅（修学旅行）で訪れた庄内地方の素敵な景観を記録する</p> <p>・それぞれの撮影した景観を展示し、交流する</p> <p>・県内にも素敵な景観があることに気づく</p> <p>・県内の素敵な景観を交流することで、自分たちの住むまちの景観に目を向ける</p>	     	<p>・景観100選の場所にも行けた</p> <p>・海の風景は内陸にはないから印象的だな</p> <p>・今度は家族と一緒に行きたい</p> <p>・県内の他の地域にも行ってみたい</p>
<p>7時間</p>	<p>学区内及び自宅周辺</p>	<p>・身近な景観に目をむけ、友達に紹介したい自分のお気に入りの場所を撮影する</p>		<p>・意識していなかったけど、いい場所があるな</p> <p>・武家屋敷はよく見るときれいだ。誰が手入れしているのだろう。</p>



		<p>・自分のお気に入りの場所の写真を題材にした短歌を詠む</p>	 <p>(別紙参照)</p>	<p>・私はこんなふう に感じたことがな かったけど確かに 素敵な場所だね</p>
		<p>・写真と短歌もとに紙面 構成し、展示して交流す る</p>		

### ③ 実施内容について

#### (1) 実施にあたり工夫した点

- ・一つ一つの活動が「点」にならないように関連をもたせ、ストーリー性のある活動にしたこと。
- ・一番身近な「校舎」からスタートし対象を広げていくが、最終的に自分たちの住むまちに帰って愛着を持てるようにしたこと。
- ・複数教科との関連をもたせたこと。

#### (2) 実施にあたり苦労した点

- ・社会のなかで「宣伝」「生活を便利にする施設」が必ずしも「景観」のために良いとも限らないが、児童に「景観を壊すから良くない」と受け取られかねないこと。
- ・その土地に住む人たちの暮らしや文化的価値にまでは、なかなか思いが至らなかったこと。

#### (3) 児童の反応

- ・県土利用政策課の方の出前授業後の校内パネル展示や、修学旅行をきっかけに、自分たちの住むまちを見る際に「景観」という新しい視点をもてたことが新鮮だったようである。
- ・予想以上に修学旅行先で自分たちの住むまちとの違いを感じていた。
- ・年間を通して活動するにつれ、自分たちの住むまちのなかで「お気に入りの場所」「残したい場所」を見つける目が育った。

#### (4) 担当教諭及び担当外教諭の変化

- ・卒業制作として取り組んだ児童の作品に対し、温かな感想を伝えてくれた。
- ・本校赴任一年目の職員は、「こんなステキなところがあるのね」「行ってみたい」などと話していた。
- ・県内の景観パネル展示には、本校の職員のみならず来校者も足を止めて眺めたり話したりしていた。「景観」という視点で地域を見直すきっかけになった。

#### (5) 今後の課題と取り組み〔児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等〕

特になし

# 箱野園目

海に見える

いさよのまのまが

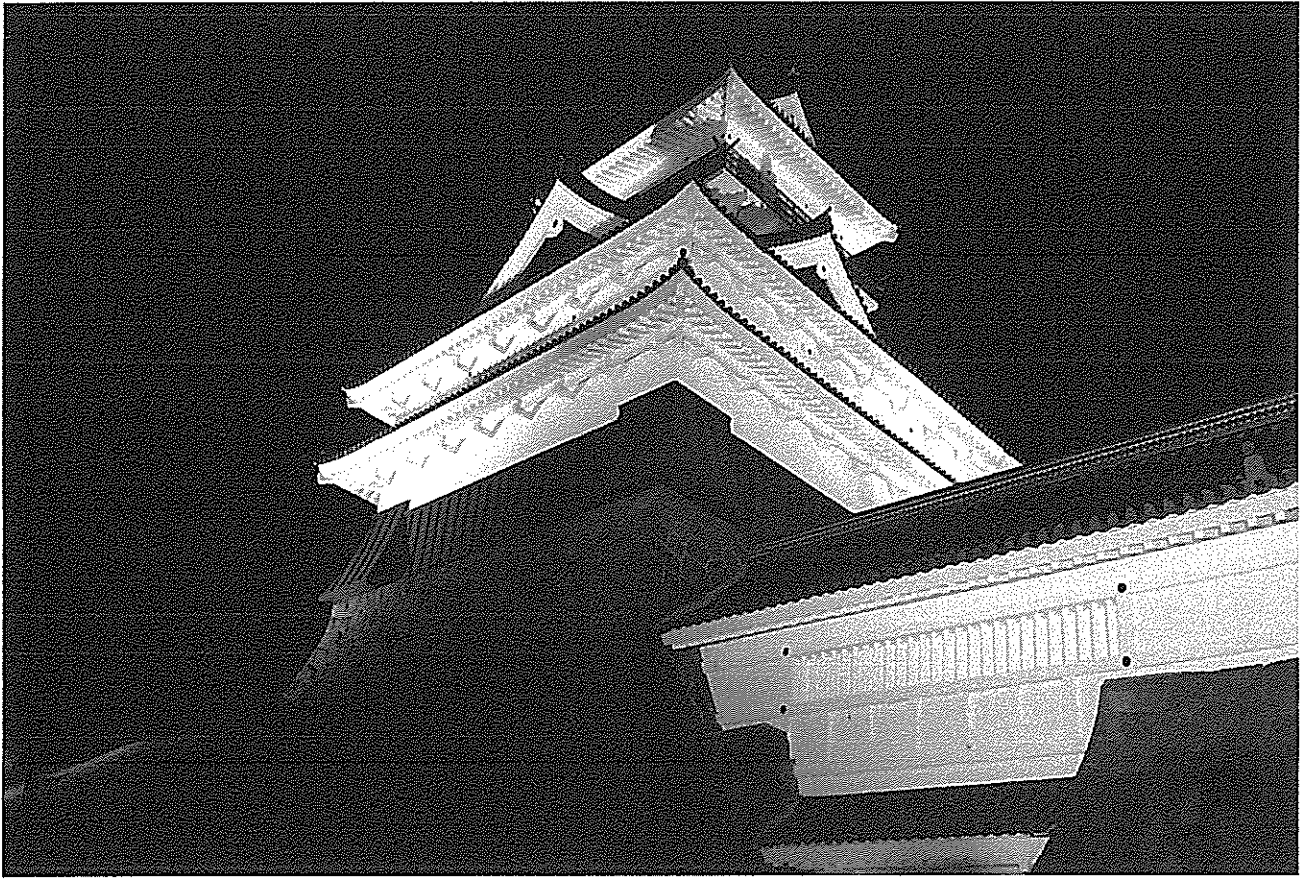
包おんお

上山城を

紅葉が







三日月と

上山城

美しく

秋風の中

一夜がすぎる

高橋虎汰朗



江戸の世を

生き抜いてきた

武士の家

秋の衣を

着飾っている

中野

翔





店の前

つるされ中の

干し柿は

「甘くなるよ」と

言いかけてくる

高橋 希